

障害者虐待防止対策における研修状況等に関するアンケート調査

1. 調査目的

障害者虐待防止対策の推進及び障害者虐待防止に関する啓発活動の一環として、高崎市内の障害福祉サービス提供事業所における障害者虐待防止対策のための研修・事業所取り組み状況について、アンケート調査を実施した。

調査結果は、高崎市のホームページ内で公開する。

2. 調査の対象

高崎市内の障害福祉サービス提供事業所

3. 調査の方法

各事業所あてメールにより送信・返信を行う自記式質問紙方式

4. 調査の期間

令和4年9月26日～12月9日

5. 調査の回収状況

有効回収率 52.0%（有効発送数 294 事業所 有効回収数 153 事業所）

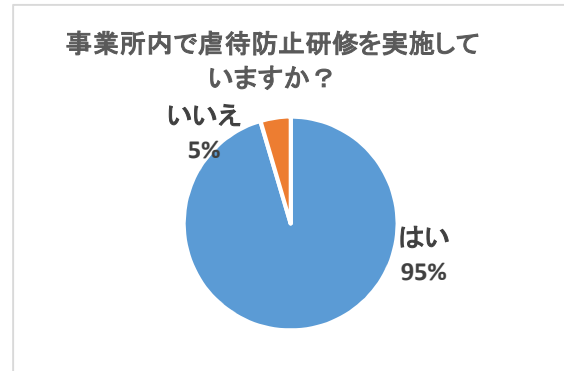
令和4年度 高崎市 障害者虐待防止アンケート

対象事業所数	294事業所
アンケート回収数	153(事業所分)
回収率	52.0%

◆貴事業所での障害者虐待防止研修についてお伺いします。

1 事業所内で虐待防止研修を実施していますか？

	事業所数	パーセンテージ
はい	146	95%
いいえ	7	5%



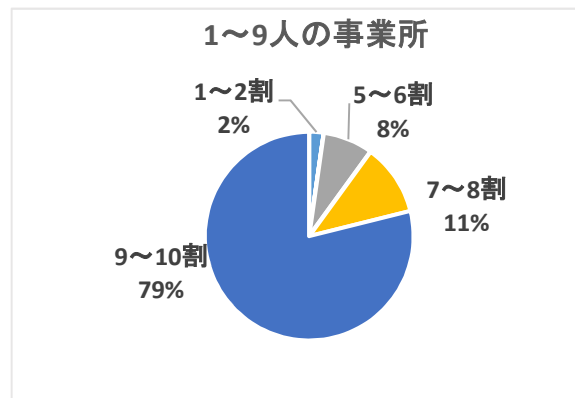
2 1で「はい」と答えた方にお伺いします。

※未回答12ヶ所

①事業所内の研修の非常勤職員を含む全職員（支援員・事務員等の職種は問いません）の参加状況を教えてください。近年のだいたいの参加状況で構いません。

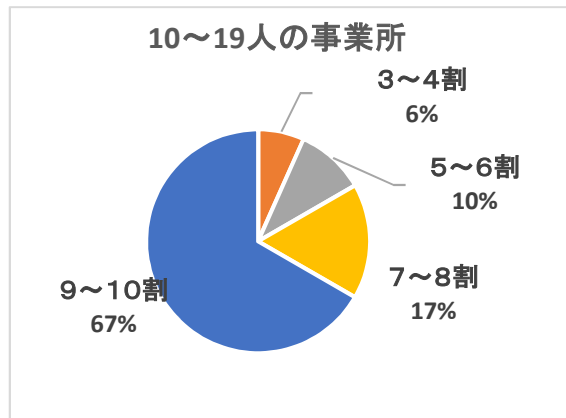
【1～9人の事業所参加状況／90カ所】

参加者割合	回答数	パーセンテージ
1～2割	2	2%
3～4割	0	0%
5～6割	7	8%
7～8割	10	11%
9～10割	71	79%



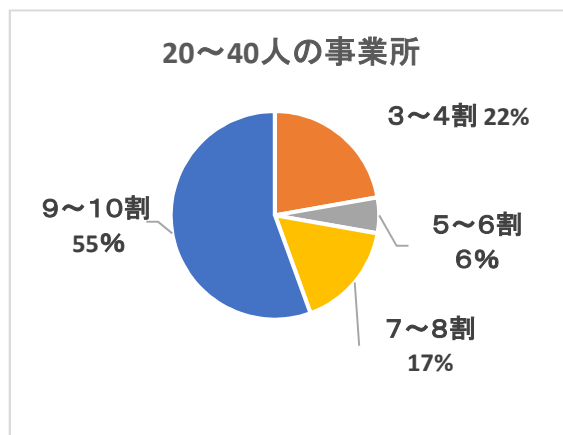
【10～19人の事業所参加状況／30カ所】

参加者割合	回答数	パーセンテージ
1～2割	0	0%
3～4割	2	6%
5～6割	3	10%
7～8割	5	17%
9～10割	20	67%



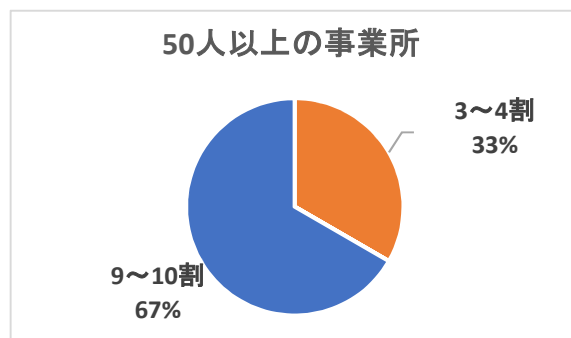
【20～49人の事業所参加状況／18カ所】

参加者割合	回答数	パーセンテージ
1～2割	0	0%
3～4割	4	22%
5～6割	1	6%
7～8割	3	17%
9～10割	10	55%



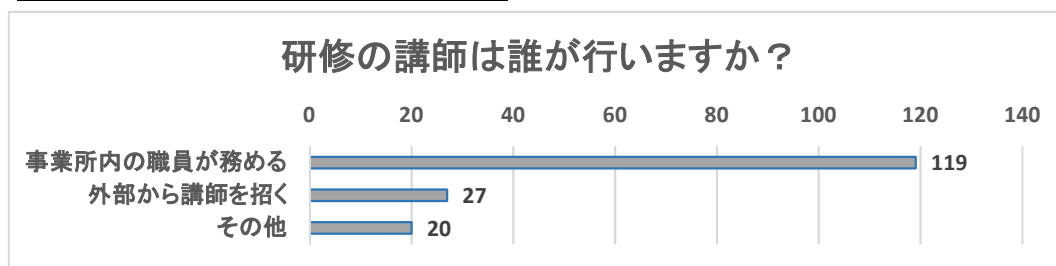
【50人以上の事業所参加状況／3カ所】

参加者割合	回答数	パーセンテージ
1～2割	0	0%
3～4割	1	33%
5～6割	0	0%
7～8割	0	0%
9～10割	2	67%



②研修の講師は誰が行いますか？（重複有）

	回答数
事業所内の職員が務める	119
外部から講師を招く	27
その他	20
総回答数	166



【事業所内の職員が務める場合の研修会名・内容】

- ・強度行動障害への理解・基礎的知識の講義及びグループワークによる事例検討
- ・会議でマニュアルの復唱や見直しを行っている
- ・倫理綱領の確認、会議でケースの検討
- ・虐待防止について・日々の提供サービスの振り返りセルフチェックを作成
- ・虐待防止委員会設置について概要及び法人の方針
- ・法人サービスの基本理念と虐待防止
- ・虐待防止法と身体拘束について
- ・虐待に値する案件や虐待発生時や発見時の報告方法など
- ・サービス提供責任者による虐待防止・身体拘束適正化についての理解

【外部から講師を招く場合の研修会名・内容】

- ・「私たちの仕事と障害者虐待防止」権利擁護センター出前講座
- ・「群馬県虐待防止権利擁護研修」出前講座
- ・「障害者虐待防止法の理解と対応」
- ・虐待防止出前講座：障害者虐待とは 県障害者権利擁護センター
- ・「障害者虐待の基礎知識・グレーゾーンについて」障害者虐待防止センター
- ・虐待防止研修：深谷市基幹相談センター
- ・「支援者としての記録の在り方、支援者同士の連携と業務」NPO法人

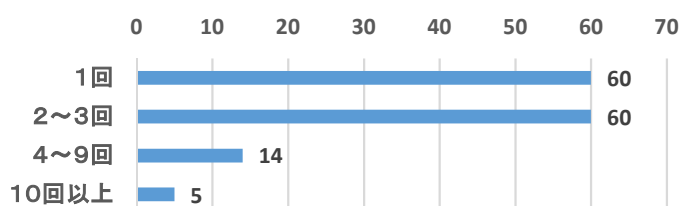
【その他】

- ・社外で行われる研修に1名が代表で出席。
- ・ミーティング内で事例検討を行う。
- ・マニュアルの確認、読み合わせなど。
- ・外部の研修に参加した職員が講師となり内部研修を行う。
- ・「発達障害の理解と生活の工夫」、発達障害支援センターのセミナーをオンラインで受講した。
- ・新型コロナ感染対策より研修会を開催していないが資料等掲示して周知徹底を図っている。
- ・法人内でのピア・スーパービジョン研修
- ・WEB研修サポーターズカレッジ

③1年に何回くらい研修会を開催していますか？

	事業所数	パーセンテージ
1回	60	39%
2～3回	60	39%
4～9回	14	9%
10回以上	5	3%
無回答	14	9%

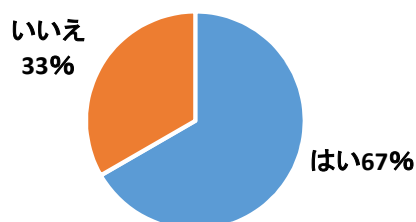
一年に開催する研修会の回数



3 事業所以外での虐待防止研修に参加していますか？

	事業所数	パーセンテージ
はい	102	67%
いいえ	51	33%

事業所以外での虐待防止研修に参加していますか？

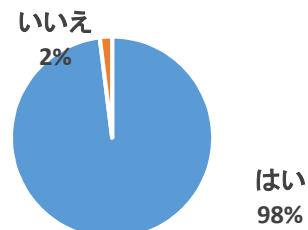


4 3で「はい」と答えた方にお伺いします。

事業所外研修で学んだことを、事業所内職員と共有していますか？

	事業所数	パーセンテージ
はい	100	98%
いいえ	2	2%

事業所外研修で学んだことを、事業所内職員と共有していますか？

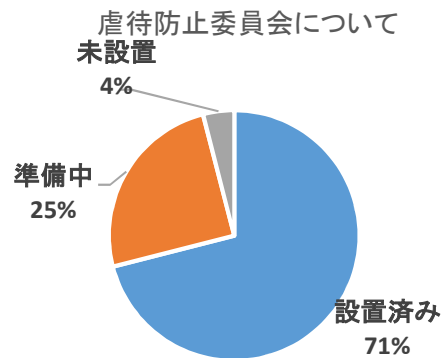


「はい」と答えた方に・・・【どのように共有していますか？】

- 打ち合わせ時などに報告
- 施設・事業所会議での報告による情報共有等
- 月に一度研修報告会を行っている
- ラインメールやレポート情報共有
- 職員ミーティング申し送りノートにより
- 支援会議時に研修報告、社内勉強会を行う
- 資料の回覧・配布、復命書や研修報告書の掲示回覧

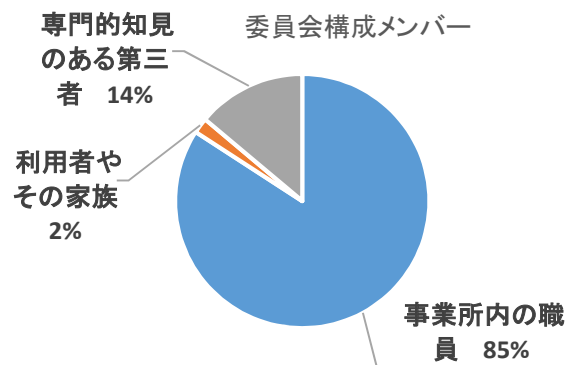
5 虐待防止委員会について教えてください

	回答数	パーセント
設置済み	111	71%
準備中	38	25%
未設置	6	4%



6 5で設置済みと答えた方に…【構成メンバーについて】(複数回答可)

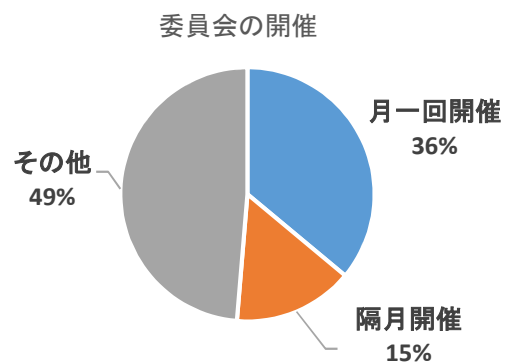
	回答数	パーセント
事業所内の職員	102	85%
利用者やその家族	2	2%
専門的知見のある第三者	17	14%



【委員会の開催】

	回答数	パーセント
月一回開催	40	36%
隔月開催	17	15%
その他	54	49%

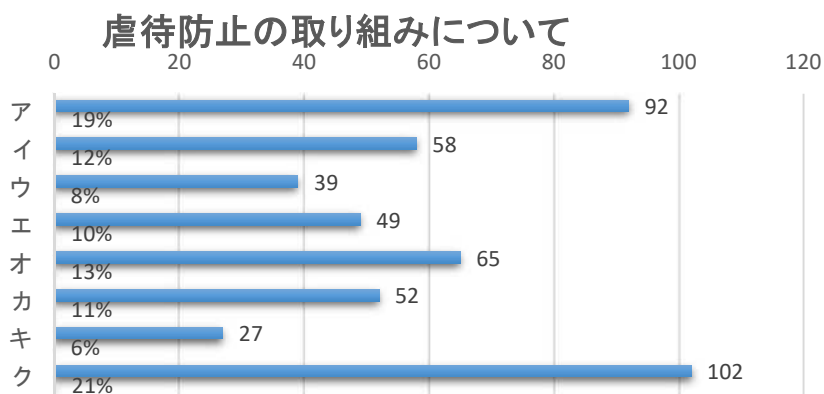
その他: 年一回50件、年3回1件
虐待事案発生時など不定期3件



7 虐待防止の取り組みについて(複数回答可)

項目
ア)虐待(不適切な対応を含む)が発生した場合の様式を整備している
イ)虐待の発生ごとにその状況背景等を記録し報告している
ウ)虐待防止委員会において報告された虐待(不適切な対応)事例を分析している
エ)虐待発生時の状況などを分析し虐待の発生原因、結果等取りまとめ防止策を検討している
オ)従業員の労働環境・条件について様式を整備している
カ)報告事例及び分析結果を従業員に周知徹底している
キ)再発防止策の実施後に、その効果について検証している
ク)虐待防止のための指針を作成している

項目	回答数	
ア	92	19%
イ	58	12%
ウ	39	8%
エ	49	10%
オ	65	13%
カ	52	11%
キ	27	6%
ク	102	21%
回答数計	485	



≪アンケートとりまとめ≫
 高崎市障害者虐待防止センター

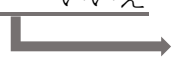
令和4年度 障害者虐待防止アンケート

【事業所名： _____ 記入者： _____ 連絡先TEL： _____】

◆貴事業所での障害者虐待防止対策についてお伺いします。

※アンケート回答の対象期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日

※新規事業所は開所から現在までの状況で構いません

1	事業所内で虐待防止研修を行っていますか？又は、虐待防止に関する情報を得る機会がありますか？ <u>例：マニュアルの確認、倫理綱領の復唱、会議内での事例検討等を含む</u>	(<u>はい</u> ・ <u>いいえ</u>)  「はい」の方は2へ 「いいえ」の方は3へ
2	1で「はい」と答えた方にお伺いします。 ① 事業所内の研修の非常勤職員を含む全職員の参加状況を教えてください。	全職員数（雇用形態・職種を問わず） _____人中、約_____割 が参加
	②研修の講師は誰が行いますか？	a. 事業所内の職員が務める 【研修会名・内容】 (_____) b. 外部から講師を招く 【研修会名】(_____) 【講 師 名】(_____) c. その他 (_____)
	③ 1年に何回研修会を開催しましたか？	1年に (_____) 回
3	事業所以外での虐待防止研修に参加していますか？	(<u>はい</u> ・ <u>いいえ</u>)  「はい」の方は4へ
4	3で「はい」と答えた方にお伺いします。 事業所外研修で学んだことを、事業所内の職員と共有していますか？	(<u>はい</u> ・ <u>いいえ</u>) 「はい」どのような方法で共有していますか (_____)

	昨年度（令和4年3月31日時点）における貴事業所における取り組みをお伺いいたします。	
5	虐待防止委員会について教えてください。	設置について　：・設置済み　　　　　・準備中　　　・未設置
6	5で「設置済み」と答えた方にお伺いします。 （複数項目選択可）	構成メンバー　：・事業所内の職員 ・利用者やその家族 ・専門的知見のある外部の第三者等 委員会開催　　：月1回・隔月 その他（　　　　　　　　　）
7	虐待防止の取り組みについて （複数項目選択可）	ア 虐待（不適切な対応事例も含む）が発生した場合の報告様式を整備している イ 従業者は、虐待の発生ごとにその状況、背景等を記録し、報告している ウ 虐待防止委員会において、報告された虐待（不適切対応）事例を集計し、分析している エ 虐待発生時の状況等を分析し、虐待の発生原因、結果等を取りまとめ、再発防止策を検討している オ 従業者の労働環境・条件について様式を整備している カ 報告事例及び分析結果に従業者に周知徹底している キ 再発防止策の実施後に、その効果について検証している ク 虐待防止のための指針を作成している
	その他 （協議した事例や不適切支援、 判断に迷った事例　など 自由にご意見をお寄せください）	

お忙しい中ご協力ありがとうございました。　　　高崎市福祉部障害福祉課

提出先：高崎市障害者虐待防止センター
E-mail：gyakutai-boushi@harunago.jp　又は　FAX　：[027-371-6559](tel:027-371-6559)